資　料　５－１

道路事業 再評価
一般国道１３号 河辺拡幅

平成２２年　９月　３日
国土交通省　東北地方整備局

前回再評価後３年経過

事業名	一般国道１３号　河辺（かわべ）拡幅	事業種別	一般二次

事業の目的

一般国道１３号は、福島県福島市（ふくしまふくしま）と秋田県秋田市（あきたあきた）を結び、広域交流の支援並びに沿線市町村の連携強化を図る幹線道路である。

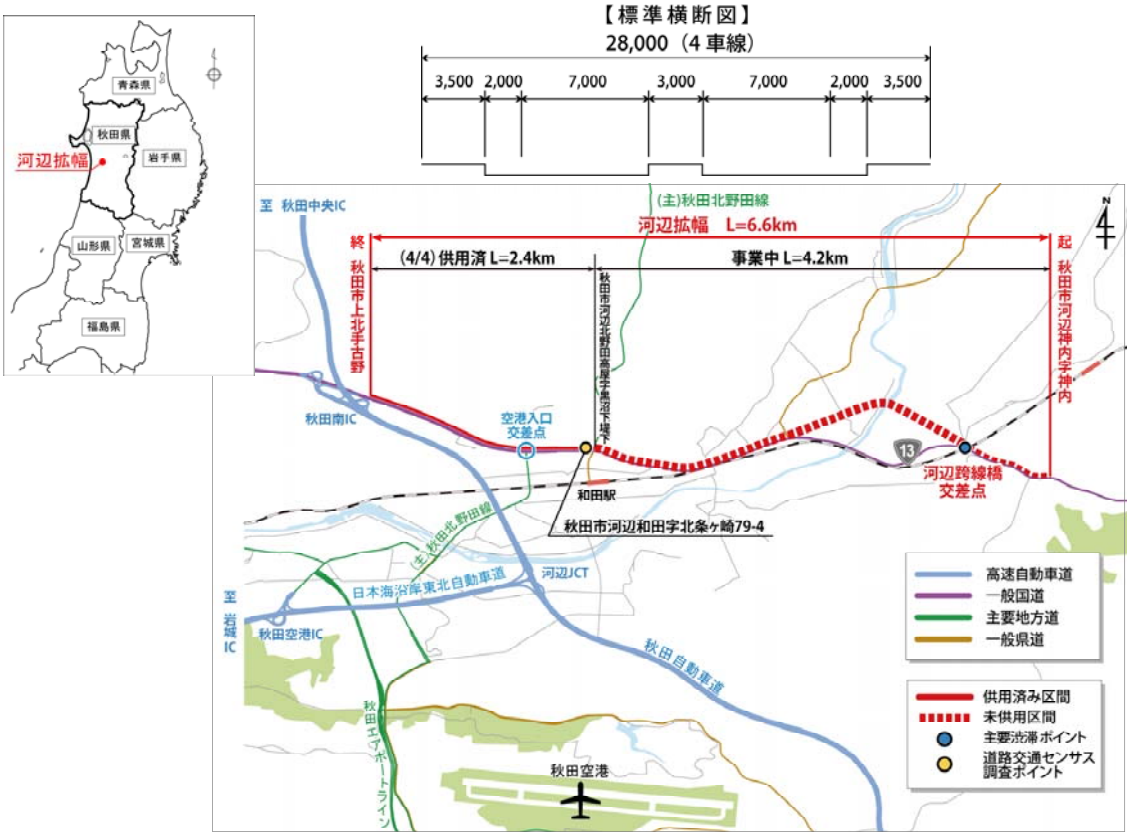
河辺拡幅（かわべかくふく）は、秋田市河辺（あきたかわべ）地区における国道１３号の交通混雑の解消等を目的としている。

当道路の整備により、交通混雑が解消し秋田空港へのアクセスが向上するほか、歩行者・自動車相互の安全性向上が図られる。

事業の概要

起終点	自：秋田県秋田市河辺神内字神内（あきたあきたかわべじんないあざじんない） 至：秋田県秋田市上北手古野（あきたあきたかみきたてこの）		延　長 供用済	６．６ｋｍ ２．４ｋｍ
道路規格	第３種１級、設計速度80km/h		幅　員	W=28.0m
事業化	平成３年度	都市計画決定	平成３年度	
用地着手	平成４年度	工事着手	平成６年度	

	全体事業費（うち用地費）	執行済み額（うち用地費）	全体進捗率（用地費）	H17再評価時全体事業費（うち用地費）
完　成	180億円（74億円）	72億円（27億円）	40%（36%）	180億円（74億円）



事業の概要

整備状況・供用区間状況

河辺拡幅供用済み区間状況(L=2.4km)
(大仙市方面から秋田市方面を望む)



河辺拡幅整備状況(L=4.2km)
(秋田市方面から大仙市方面を望む)



国道１３号の道路混雑状況

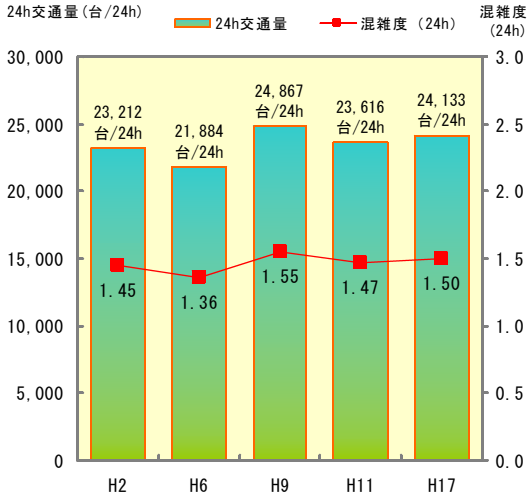
▼秋田市河辺地区の渋滞状況
(秋田市方面を望む)



▼河辺跨線橋交差点を起点とした渋滞状況
(大仙市方面を望む)



▼現道の交通量及び混雑度の推移



▼河辺跨線橋交差点の渋滞状況

最大渋滞長	2,960m
最大通過時間	20分

H19.11.4(日) 17時台

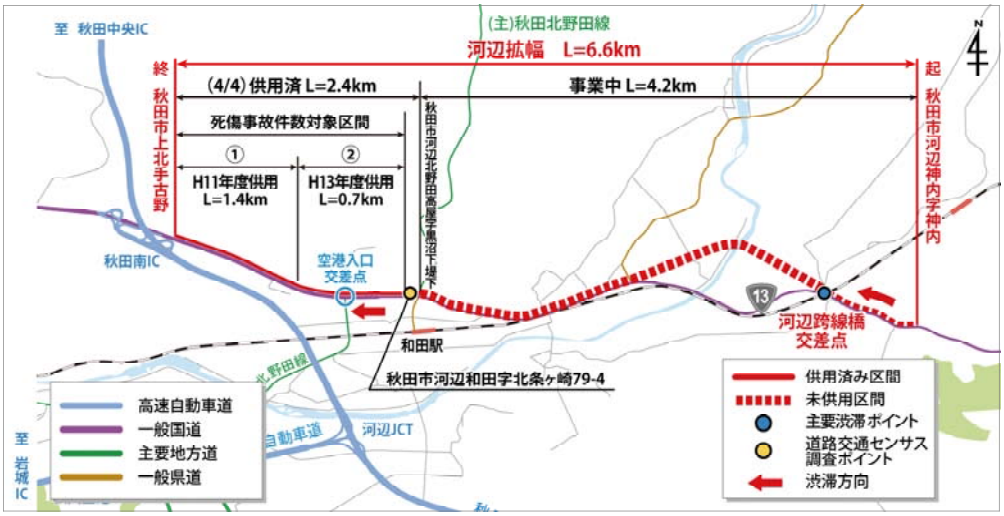
資料：各年道路交通センサス(H17センサスNo.1080)
(地点名：国道13号秋田市河辺和田字 北 条 ヶ 崎79-4)
※各年度の混雑度は、H17道路交通センサスの24ｈ交通容量を基に算出。

事業の概要

部分供用の効果

○主要渋滞ポイントの解消、死傷事故件数の減少

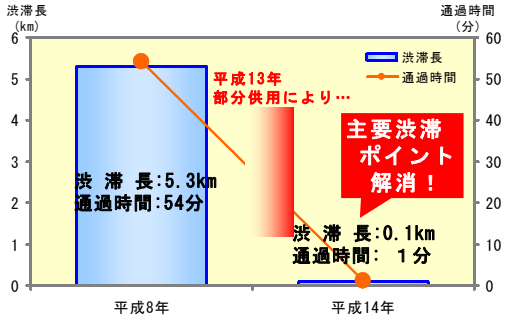
・河辺拡幅は、全体計画延長６．６ｋｍのうち平成20年度までに終点側２．４ｋｍを部分供用している。



・平成１３年度の部分供用により、第３次渋滞対策プログラムに位置づけのあった空港入口交差点（渋滞長5,300m、最大通過時間５４分（休日））より起点側に供用済区間が延伸され、主要渋滞ポイントが解消されている。

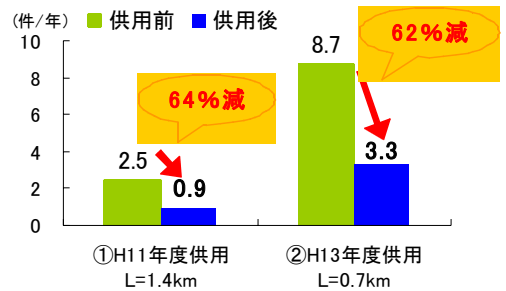
・また、部分供用した区間では、年平均死傷事故件数が約６割減少している。

▼空港入口交差点の渋滞長及び通過時間



資料：各年渋滞長調査（国道13号：空港入口交差点）

▼部分供用区間の死傷事故件数



資料：H8～H20イタルダデータ
※①は供用前：H8～H11、供用後：H12～H20の平均値
②は供用前：H8～H13、供用後：H14＝H20の平均値

▼部分供用前後の状況の変化
（大仙市方面より空港入口交差点を望む）



平成13年7月撮影

平成22年7月撮影

沿線住民の声

○沿線住民アンケートでは、回答者6割が「時間短縮」を実感している。

○「歩道が広くなったおかげで、歩行者や自転車が安全に利用できるようになった」（河辺中学校）

事業の概要

地域の課題と整備目標

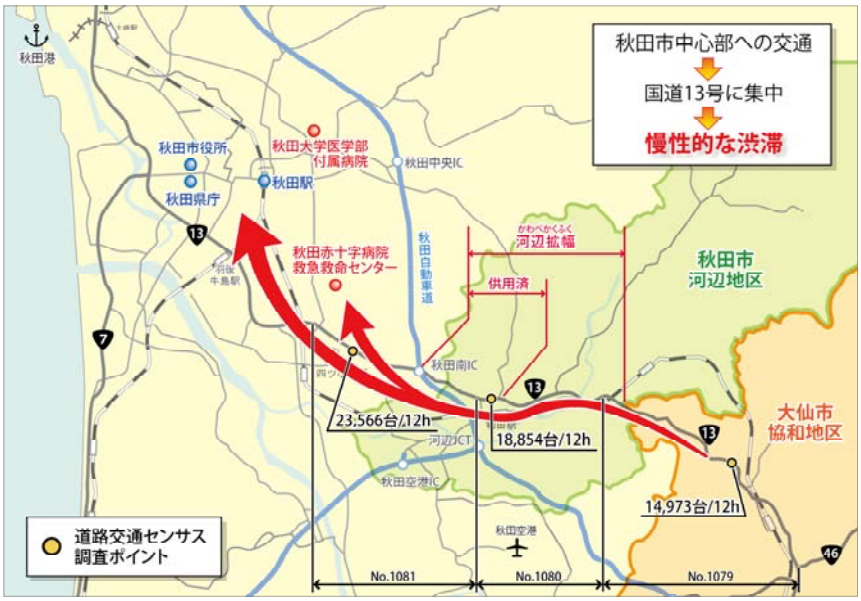
１．秋田中央地域の課題

①幹線道路における慢性的な渋滞

〇秋田市中心部への交通流動が幹線道路（国道13号）に集中

②救急医療機関への速達性確保

〇秋田市東部（秋田市河辺地区・大仙市協和地区等）から、秋田市中心部に集中する第三次医療施設への救急搬送のほとんどが国道13号を利用しているため、速達性の確保が課題



２．原因分析

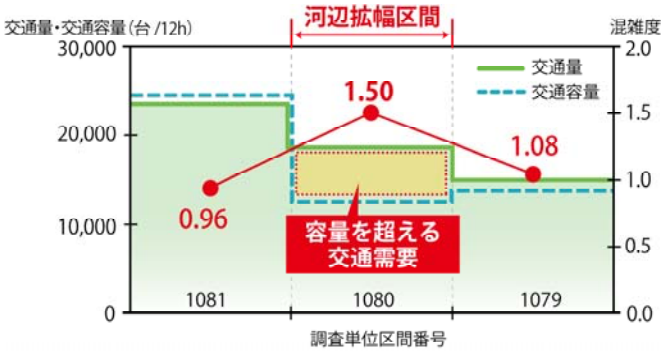
①幹線道路（国道13号）の交通容量不足

〇大仙市協和地区から西側の河辺地区を含む秋田市方面には、幹線道路として機能する他の路線がなく、国道13号に交通が集中することにより、交通容量を超過

②救急車両が交通混雑区間を通過

〇交通混雑による速達性低下

▼国道13号の交通量・交通容量



資料：H17道路交通センサス

３．整備目標

①交通容量確保による渋滞の解消

②渋滞の解消による第三次医療施設への速達性向上

事業の必要性等に関する視点

事業を巡る社会経済情勢等の変化（１／５）

１．渋滞の解消

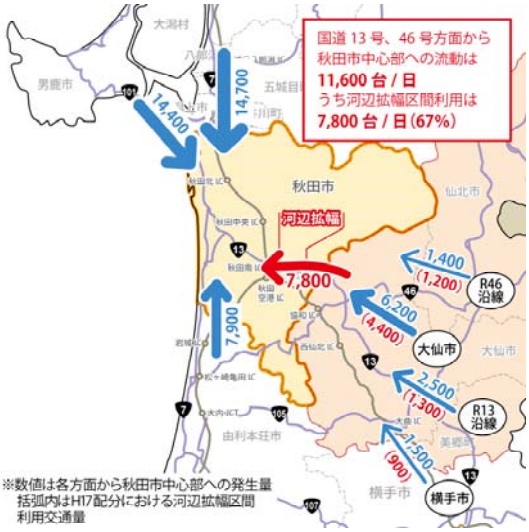
・国道13号、国道46号沿線から秋田市中心部への自動車交通は約11,600台/日あり、そのうち河辺拡幅区間の利用交通量が約７割を占める。

・国道13号、国道46号沿線地域から秋田市中心部への通勤者は、4,000人/日となっており、秋田市中心部は日常生活圏となっている。

・河辺拡幅区間の交通需要は２車線道路の交通容量を超えており、渋滞損失時間は県内直轄国道平均（2.2万人時間/年・km）を上回り、冬期はさらに２倍の損失が発生している。

・河辺拡幅の整備によって、充分な交通容量が確保されることで日常生活交通の円滑化が図られ、渋滞の解消が見込まれる。

▼出発地別秋田市への自動車交通の割合



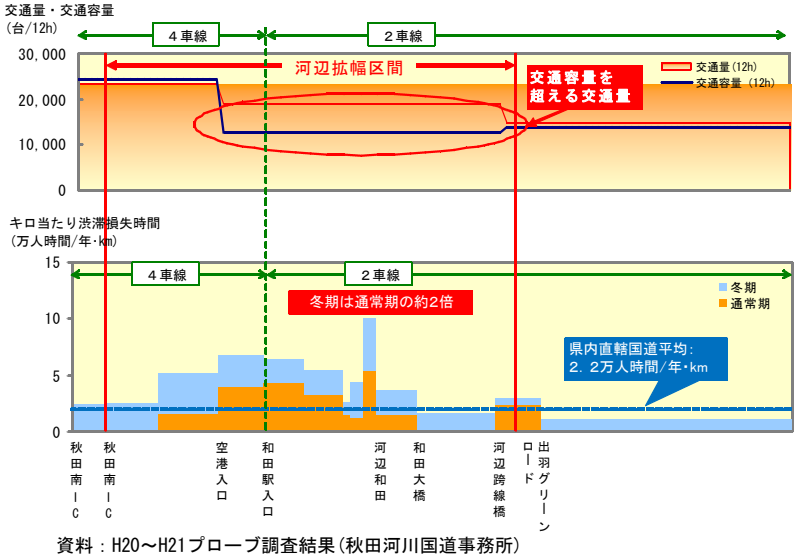
資料：H17道路交通センサスOD表

▼秋田市関連の通勤流動



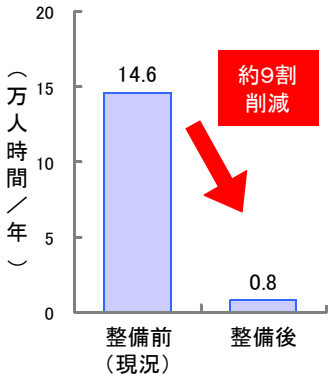
資料：H17国勢調査（総務省統計局）

▼国道13号 河辺拡幅付近の交通容量と渋滞損失時間



資料：H20～H21プローブ調査結果（秋田河川国道事務所）
H17道路交通センサス

▼河辺拡幅区間の渋滞損失時間



※将来交通量推計データより

事業の必要性等に関する視点

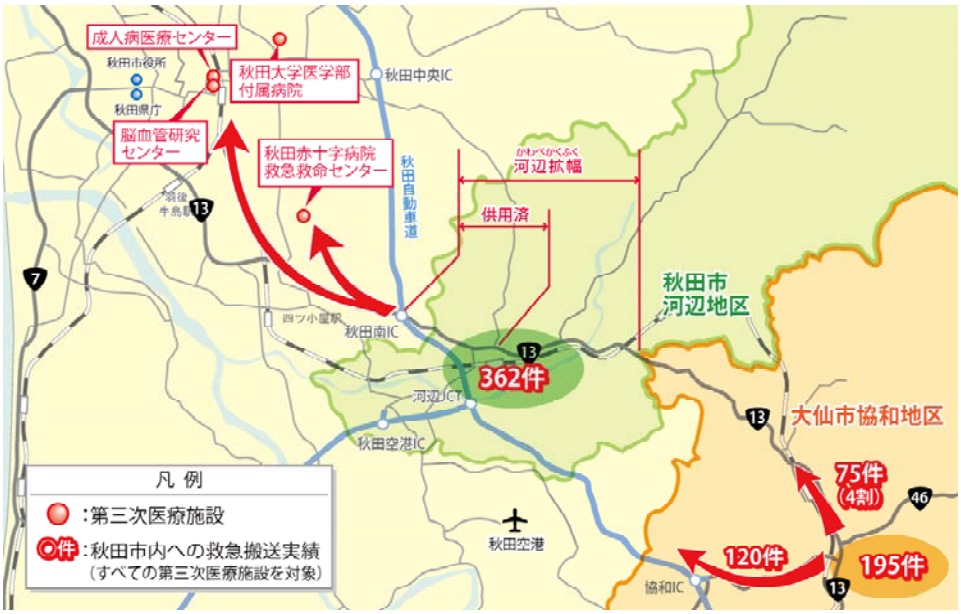
事業を巡る社会経済情勢等の変化（２／５）

２．第三次救急医療施設への速達性向上、搬送患者の負担軽減

・秋田県では、秋田市中心部に第三次救急医療施設が集中している。秋田市河辺地区からの救急搬送は年間362件にのぼり、そのほとんどが河辺拡幅区間を利用しているほか、大仙市協和地区からは年間195件中75件（4割）が国道13号を利用して救急搬送されている（H20実績）。

・河辺拡幅の４車線化により、救急車両が一般車両を追い抜くことが容易になり救急搬送の速達性が向上するほか、渋滞の解消による停車発進回数の減少により搬送患者の負担軽減が期待される。

▼河辺拡幅と第三次医療施設の位置関係

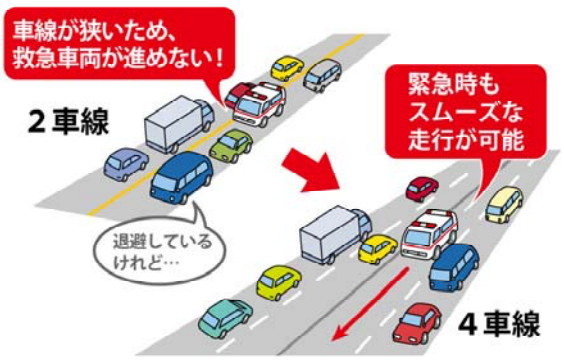


▼2車線区間下り側の渋滞状況（朝通勤時間帯）
（秋田市方面を望む）



平成17年7月撮影

▼4車線化による速達性向上イメージ



救急搬送現場の声

○2車線区間は交通量が多い上、路肩も含めて車線が狭いため停車中の車が阻げとなり、追い越しが困難である。

○ブレーキの使用回数が減れば、搬送患者の負担が減り、より良い状態で病院に到着できる。（河辺消防署）

事業の必要性等に関する視点

事業を巡る社会経済情勢等の変化（３／５）

３．秋田空港へのアクセス向上

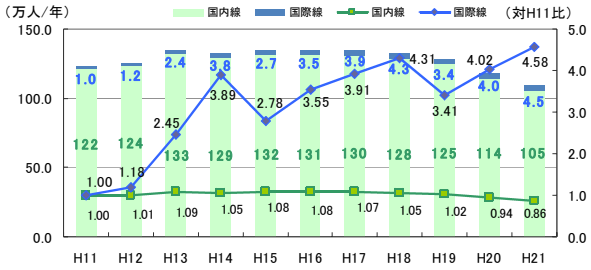
・秋田空港は年間120～130万人が利用する秋田県の空の玄関口であり、国際線は平成13年10月の国際定期便(秋田－ソウル便)就航以降、毎年3～4万人が利用している。

・また、秋田空港と県内有数の観光地である角館、田沢湖方面を結ぶエアポートライナー(ジャンボタクシー)は河辺拡幅を含む国道13号を通るルートを運輸局に申請しており、年間約6,500人が利用している。

・しかし、河辺拡幅区間の交通量は容量を大きく超え、観光期等には渋滞が発生し、空港の利便性低下の一因となっている。

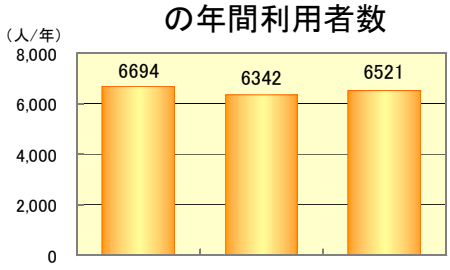
・河辺拡幅の整備により空港へのアクセスが向上することで、さらなる観光産業の振興が期待される。

▼秋田空港の乗降客数の推移



資料：暦年・年度別空港管理状況調書（国土交通省航空局）

▼エアポートライナー(角館、田沢湖方面)の年間利用者数



資料：エアポートライナー運行業者資料

▼国道46号沿線の主要な観光地



資料：平成20年秋田県観光統計

▼角館・田沢湖方面から秋田空港までのアクセスルート



事業の必要性等に関する視点

事業を巡る社会経済情勢等の変化（４／５）

４．幅員狭小な歩道の解消による通学路の安全性向上

・河辺拡幅区間は、沿線の河辺中学校や河辺小学校の通学路に指定されている。

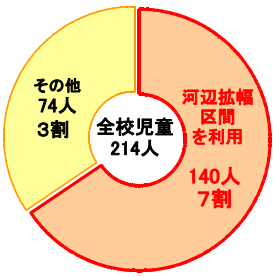
・現在、河辺小学校児童の約７割がこの通学路を利用しているが、通学路指定区間の歩道の約２割が幅員１．５ｍ未満と狭小で、大型車の通行時には風圧で児童が危険にさらされている。

・河辺拡幅の整備により、片側３．５ｍの歩道が設置され、歩行者の安全が確保される。

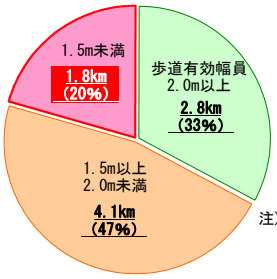
▼国道１３号の通学路指定状況



▼河辺拡幅区間の通学路利用状況
（河辺小学校）



▼通学路指定区間の歩道幅員状況



注）上下方向の歩道延長を個々に集計

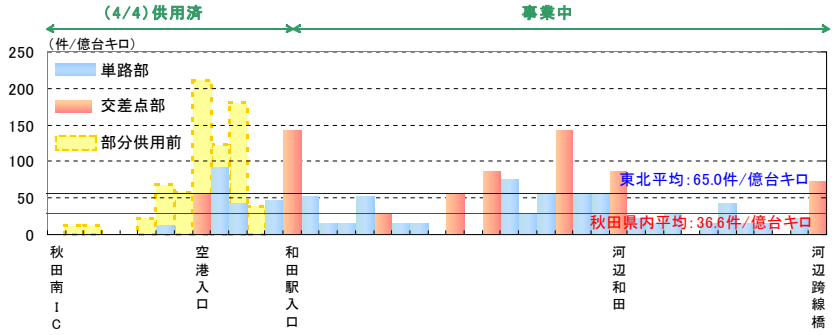
資料：平成16年度末歩道整備状況
（秋田河川国道事務所資料）

５．死傷事故率の低減

・河辺拡幅区間には死傷事故率が秋田県平均（３６．６件/億台キロ）以上の区間が連続しており、事業中区間では東北平均（６５．０件/億台キロ）を上回る箇所もある。

・部分供用した区間では、年平均死傷事故件数が約６割減少していることから、残区間についても４車線化による事故の低減が期待される。

▼河辺拡幅区間の死傷事故率



資料：イタルダデータ(H17～H20)

事業の必要性等に関する視点	事業を巡る社会経済情勢等の変化（５／５） 〇事業採択時より再評価実施までの周辺環境等の変化 この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変化はない。

事業の必要性等に関する視点〔費用対効果分析〕

○費用便益比（Ｂ／Ｃ）

○費用便益比（Ｂ／Ｃ）

※下表の数値は、基準年（平成22年）における現在価値換算した金額を記載。
計画交通量(平成４２年度)　・河辺拡幅＝１８，０００台／日

【全　線】

	基本ケース	感度分析					
		交通量変動		事業費変動		事業期間変動	
		＋10%	－10%	＋10%	－10%	＋20%	－20%
費用C(現在価値)	***188***	***188***	***188***	***202***	***174***	***187***	***198***
事業費(億円)	175	175	175	189	161	177	182
維持管理費(億円)	13	13	13	13	13	10	16
便益B(現在価値)	***293***	***295***	***240***	***293***	***293***	***222***	***385***
走行時間短縮便益(億円)	276	273	243	276	276	209	363
走行経費減少便益(億円)	15	18	-5	15	15	11	19
交通事故減少便益(億円)	2	3	2	2	2	2	3
費用便益比　B／C	***1.6***	***1.6***	***1.3***	***1.5***	***1.7***	***1.2***	***1.9***

【残事業】

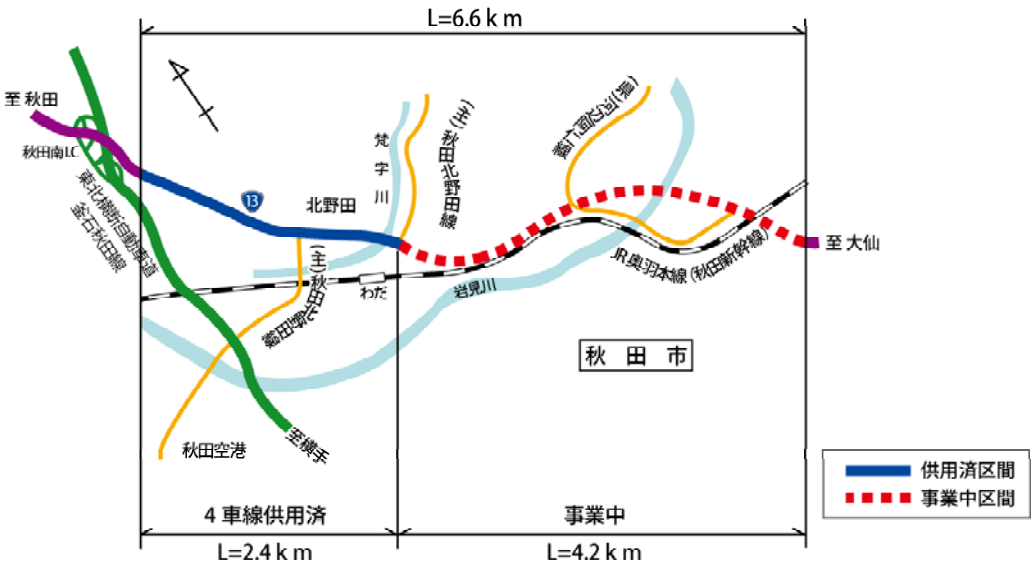
	基本ケース	感度分析					
		交通量変動		事業費変動		事業期間変動	
		＋10%	－10%	＋10%	－10%	＋20%	－20%
費用C(現在価値)	***92***	***92***	***92***	***100***	***83***	***91***	***93***
事業費(億円)	84	84	84	92	75	84	84
維持管理費(億円)	8	8	8	8	8	7	9
便益B(現在価値)	***165***	***177***	***138***	***165***	***165***	***150***	***181***
走行時間短縮便益(億円)	154	158	138	154	154	140	169
走行経費減少便益(億円)	10	18	0	10	10	10	11
交通事故減少便益(億円)	1	1	0	1	1	1	1
費用便益比　B／C	***1.8***	***1.9***	***1.5***	***1.6***	***2.0***	***1.6***	***1.9***

○純現在価値（ＮＰＶ）　【全　線】１０５億円　【残事業】７３億円
○経済的内部収益率　（ＥＩＲＲ）【全　線】５．７％　【残事業】７．４％

（参　考）

○費用便益比（Ｂ／Ｃ）
【前回再評価時のＢ／Ｃ（全線）】【残事業】２．０　【全体】１．７
【今回再評価時のＢ／Ｃ（全線）】【残事業】１．８　【全体】１．６

（前回再評価時の計画交通量）
・河辺拡幅＝１８，４００台/日
（今回再評価時の計画交通量）
・河辺拡幅＝１８，０００台/日

事業の進捗の見込みの視点	事業の進捗状況について	事業進捗に係わる問題はない。
	供用予定等今後の事業の見通し	現在事業中の区間については、早期の供用を目指す。 
立案等のコスト縮減や代替案の可能性の視点	コスト縮減のメニュー	・工期短縮に効果的で経済的なプレキャスト長尺製品を使用し、コスト削減を図る。 ・今後、詳細な設計見直しに際しては、更なるコスト縮減を図る。

地方公共団体等の意見	秋田県知事の意見 　継続に異議ありません。 他に、以下の団体等から、河辺(かわべ)拡幅の整備促進について要望あり。 〇秋田市(秋田市長) 〇秋田県(秋田県議会議長、秋田県議会建設振興議員連盟)
対応方針	原案　事業継続 （理由） 秋田市河辺(あきたかわべ)地区における国道１３号の交通混雑の解消、秋田空港や第三次救急医療施設への速達性向上等、早期整備の必要性が高い。 また、地元自治体からの事業促進の要望活動も強く行なわれている。

資　料　５－２

道路事業 再評価
一般国道１３号 河辺拡幅

平成２２年　9月　3日
国土交通省　東北地方整備局

様式－２

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道13号	河辺拡幅	L=6.6km	二次改築	現拡

計画交通量（台/日）	車線数	事業主体
18,000	4	東北地方整備局

① 費　用

	事　業　費	維持管理費	合　　計
基 準 年	平成22年度		
単純合計	175億円	41億円	216億円
うち残事業分	105億円	26億円	131億円
基準年における現在価値（C）	175億円	13億円	188億円
うち残事業分	84億円	8.0億円	92億円

② 便　益

	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	合　　計
基 準 年	平成22年度			
供 用 年	平成31年度			
単年便益（初年便益）	20億円	1.0億円	0.14億円	21億円
基準年における現在価値（B）	276億円	15億円	2.2億円	293億円
うち残事業分	154億円	10億円	0.65億円	165億円

③ 結　果

費用便益比（事業全体）	1.6
経済的純現在価値（事業全体）	105億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.7%
費用便益比（残事業）	1.8
経済的純現在価値（残事業）	73億円
経済的内部収益率（残事業）	7.4%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析　（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（Ｂ／Ｃ）
交通量	18,000	±10%	1.5～1.9
事業費	105億円	±10%	1.6～2.0
事業期間	8年	±20%	1.6～1.9

様式－３①

交通状況の変化

事業名：河辺拡幅（事業全体）

（推計時点　　Ｈ４２年）

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路：6.6km		交通量※1	[台/日]	15,300	18,000
		走行時間※2	[分]	15	8
		走行時間費用※3	[億円/年]	41.78	27.49
②主な周辺道路※4	秋田中央広域農道：4.6km	交通量	[台/日]	4,200	2,100
		走行時間	[分]	7	7
		走行時間費用	[億円/年]	5.28	2.59
	（主）秋田北野田線：13.5km	交通量	[台/日]	4,100	3,200
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	13.33	10.44
	（主）秋田空港線：4.7km	交通量	[台/日]	4,300	3,400
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	4.95	3.89
	（県）雄和協和線：3.3km	交通量	[台/日]	2,500	1,700
		走行時間	[分]	7	7
		走行時間費用	[億円/年]	3.07	2.00
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計：1271.3km		走行時間費用	[億円/年]	2,413.09	2,416.79

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A － B)
合計：1304.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,481.50	2,463.20	18.30

※１：　当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※２：　配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※３：　費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※４：　当該事業により大きな変化が生じる道路について３～５路線程度以内で記載する。

※５：　②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

（２） 図面（①、②に該当する道路を明示すること）



様式－３①

交通状況の変化

事業名：河辺拡幅（残事業）

（推計時点　　Ｈ４２年）

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路：6.6km		交通量※1	[台/日]	16,300	18,000
		走行時間※2	[分]	12	8
		走行時間費用※3	[億円/年]	35.52	27.49
②主な周辺道路※4	秋田中央広域農道：4.6km	交通量	[台/日]	3,900	2,100
		走行時間	[分]	7	7
		走行時間費用	[億円/年]	4.83	2.59
	（主）秋田北野田線：13.5km	交通量	[台/日]	3,900	3,200
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	12.58	10.44
	（主）秋田空港線：4.7km	交通量	[台/日]	4,300	3,400
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	4.95	3.89
	（県）雄和協和線：3.3km	交通量	[台/日]	2,500	1,700
		走行時間	[分]	7	7
		走行時間費用	[億円/年]	3.07	2.00
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計：1271.3km		走行時間費用	[億円/年]	2,412.45	2,416.79

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A － B)
合計：1304.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,473.40	2,463.20	10.20

※１：　当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※２：　配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※３：　費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※４：　当該事業により大きな変化が生じる道路について３～５路線程度以内で記載する。

※５：　②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

（２） 図面（①、②に該当する道路を明示すること）



様式－３②

費用便益分析の条件

事業名：河辺拡幅

（2）

項目				チェック欄
算出マニュアル		費用便益分析マニュアル （平成20年11月　国土交通省　道路局　都市・地域整備局）		■
		その他		□
分析の基本的事項		分析対象期間		50年間
		社会的割引率		4%
		基準年次		平成22年
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計		■（平成42年）
		複数時点での推計		□
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		■
		整備の有無のいずれかのみ推計		□ 有　□ 無
		いずれかのみの推計の場合	いずれかのみの推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 （三段階推定法）		■ （H17センサス）
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 （四段階推定法）		□
		その他（　　）		□
	開発交通量の考慮	無		■
		有		□
		有の場合のみ	考慮した開発交通量（トリップ数）	（　）台ﾄﾘｯﾌﾟ／日
			考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q－V式を用いた配分		□
		転換率式を用いた配分		□
		Q－V式と転換率式の併用による配分		■
		均衡配分（リンクパフォーマンス関数を用いた配分）		□
		簡易手法		□
		簡易手法の採択理由	小規模事業である	□
			山間部海岸部で併行道路が少ない	□
			その他（　　）	
		簡易手法の考え方（将来交通量の設定方法等）		
		その他（　　）		□
	速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定		■
		採用理由を記載	交通量が、交通容量（Qmax～Qmin）以上の路線、交通容量（Qmin～Qmax）の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
		最終配分の速度		□
		採用理由を記載		
		その他（　　）		□

事業名：河辺拡幅

（3）

項目				チェック欄
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない		■
		考慮する		□
		考慮する場合のみ	面的に考慮	□
			対象路線のみ考慮	□
			採用した休日係数	（　　）%
			休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない		■
		考慮する		□
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	（　　）日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する	□
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の影響	考慮しない		■
		考慮する		□
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数	（　　）日
			採用した冬期日数の考え方を記載	
			冬期の走行速度と交通容量の関係	
			設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定		■
		その他（　　）		□
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		■
		独自に設定した値を使用		□
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		■
		独自に設定した値を使用		□
	交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮		■
		中央分離帯の有無を考慮しない		□
	走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない		■
		考慮する		□
	その他			

事業名：河辺拡幅

（4）

項目			チェック欄
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	□
		標準投資パターンを採用	□
		その他（　　）	■
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 東北地方整備局管内直轄路線の1km当たり平均価値（実績値）を使用	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	■
	その他		
4．その他			

様式－４

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
0.129	6.6	0.85

箇所名：河辺拡幅（事業全体）

年次	年度	割戻率	GDP ﾃﾞﾌﾚｰﾀ	事業費(億円) 単純価値	事業費(億円) 現在価値	維持管理費(億円) 単純価値	維持管理費(億円) 現在価値
−28年目	H 3	2.1068	102.0000	0.19	0.36		
−27年目	H 4	2.0258	103.4000	0.97	1.74		
−26年目	H 5	1.9479	103.7000	1.09	1.87		
−25年目	H 6	1.8730	103.6000	4.55	7.51		
−24年目	H 7	1.8009	103.0000	3.99	6.37		
−23年目	H 8	1.7317	102.4000	2.72	4.20		
−22年目	H 9	1.6651	103.4000	0.79	1.16		
−21年目	H 10	1.6010	102.8000	14.57	20.72		
−20年目	H 11	1.5395	101.3000	2.95	4.09		
−19年目	H 12	1.4802	99.7000	7.85	10.64		
−18年目	H 13	1.4233	98.4000	1.05	1.39		
−17年目	H 14	1.3686	96.6000	5.07	6.56		
−16年目	H 15	1.3159	95.4000	6.97	8.78		
−15年目	H 16	1.2653	94.4000	1.93	2.36		
−14年目	H 17	1.2167	93.2000	1.99	2.37		
−13年目	H 18	1.1699	92.5000	2.23	2.58		
−12年目	H 19	1.1249	91.7000	3.14	3.52		
−11年目	H 20	1.0816	91.3000	3.59	3.88		
−10年目	H 21	1.0400	91.3000	2.50	2.60		
−9年目	H 22	1.0000	91.3000	1.48	1.48		
−8年目	H 23	0.9615	91.3000	2.02	1.94		
−7年目	H 24	0.9246	91.3000	22.51	20.81		
−6年目	H 25	0.8890	91.3000	14.90	13.25		
−5年目	H 26	0.8548	91.3000	14.90	12.74		
−4年目	H 27	0.8219	91.3000	14.29	11.74		
−3年目	H 28	0.7903	91.3000	14.29	11.29		
−2年目	H 29	0.7599	91.3000	11.43	8.69		
−1年目	H 30	0.7307	91.3000	11.10	8.11		
供用年次	H 31	0.7026	91.3000			0.81	0.57
1年目	H 32	0.6756	91.3000			0.81	0.55
2年目	H 33	0.6496	91.3000			0.81	0.53
3年目	H 34	0.6246	91.3000			0.81	0.51
4年目	H 35	0.6006	91.3000			0.81	0.49
5年目	H 36	0.5775	91.3000			0.81	0.47
6年目	H 37	0.5553	91.3000			0.81	0.45
7年目	H 38	0.5339	91.3000			0.81	0.43
8年目	H 39	0.5134	91.3000			0.81	0.42
9年目	H 40	0.4936	91.3000			0.81	0.40
10年目	H 41	0.4746	91.3000			0.81	0.38
11年目	H 42	0.4564	91.3000			0.81	0.37
12年目	H 43	0.4388	91.3000			0.81	0.36
13年目	H 44	0.4220	91.3000			0.81	0.34
14年目	H 45	0.4057	91.3000			0.81	0.33
15年目	H 46	0.3901	91.3000			0.81	0.32
16年目	H 47	0.3751	91.3000			0.81	0.30
17年目	H 48	0.3607	91.3000			0.81	0.29
18年目	H 49	0.3468	91.3000			0.81	0.28
19年目	H 50	0.3335	91.3000			0.81	0.27
20年目	H 51	0.3207	91.3000			0.81	0.26
21年目	H 52	0.3083	91.3000			0.81	0.25
22年目	H 53	0.2965	91.3000			0.81	0.24
23年目	H 54	0.2851	91.3000			0.81	0.23
24年目	H 55	0.2741	91.3000			0.81	0.22
25年目	H 56	0.2636	91.3000			0.81	0.21
26年目	H 57	0.2534	91.3000			0.81	0.21
27年目	H 58	0.2437	91.3000			0.81	0.20
28年目	H 59	0.2343	91.3000			0.81	0.19
29年目	H 60	0.2253	91.3000			0.81	0.18
30年目	H 61	0.2166	91.3000			0.81	0.18
31年目	H 62	0.2083	91.3000			0.81	0.17
32年目	H 63	0.2003	91.3000			0.81	0.16
33年目	H 64	0.1926	91.3000			0.81	0.16
34年目	H 65	0.1852	91.3000			0.81	0.15
35年目	H 66	0.1780	91.3000			0.81	0.14
36年目	H 67	0.1712	91.3000			0.81	0.14
37年目	H 68	0.1646	91.3000			0.81	0.13
38年目	H 69	0.1583	91.3000			0.81	0.13
39年目	H 70	0.1522	91.3000			0.81	0.12
40年目	H 71	0.1463	91.3000			0.81	0.12
41年目	H 72	0.1407	91.3000			0.81	0.11
42年目	H 73	0.1353	91.3000			0.81	0.11
43年目	H 74	0.1301	91.3000			0.81	0.11
44年目	H 75	0.1251	91.3000			0.81	0.10
45年目	H 76	0.1203	91.3000			0.81	0.10
46年目	H 77	0.1157	91.3000			0.81	0.09
47年目	H 78	0.1112	91.3000			0.81	0.09
48年目	H 79	0.1069	91.3000			0.81	0.09
49年目	H 80	0.1028	91.3000	−73.90	−7.60	0.81	0.08
合　計				101.16	175.15	40.50	12.73

単純事業費計	175.06	40.50

注1）事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、
必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
（投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として
評価を実施。）

注2）評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

様式－４

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
0.129	4.2	0.54

箇所名：河辺拡幅（残事業）

年次	年度	割戻率	GDP ﾃﾞﾌﾚｰﾀ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-8年目	H 23	0.9615	91.3000	2.02	1.94		
-7年目	H 24	0.9246	91.3000	22.51	20.81		
-6年目	H 25	0.8890	91.3000	14.90	13.25		
-5年目	H 26	0.8548	91.3000	14.90	12.74		
-4年目	H 27	0.8219	91.3000	14.29	11.74		
-3年目	H 28	0.7903	91.3000	14.29	11.29		
-2年目	H 29	0.7599	91.3000	11.43	8.69		
-1年目	H 30	0.7307	91.3000	11.10	8.11		
供用年次	H 31	0.7026	91.3000			0.51	0.36
1年目	H 32	0.6756	91.3000			0.51	0.34
2年目	H 33	0.6496	91.3000			0.51	0.33
3年目	H 34	0.6246	91.3000			0.51	0.32
4年目	H 35	0.6006	91.3000			0.51	0.31
5年目	H 36	0.5775	91.3000			0.51	0.29
6年目	H 37	0.5553	91.3000			0.51	0.28
7年目	H 38	0.5339	91.3000			0.51	0.27
8年目	H 39	0.5134	91.3000			0.51	0.26
9年目	H 40	0.4936	91.3000			0.51	0.25
10年目	H 41	0.4746	91.3000			0.51	0.24
11年目	H 42	0.4564	91.3000			0.51	0.23
12年目	H 43	0.4388	91.3000			0.51	0.22
13年目	H 44	0.4220	91.3000			0.51	0.22
14年目	H 45	0.4057	91.3000			0.51	0.21
15年目	H 46	0.3901	91.3000			0.51	0.20
16年目	H 47	0.3751	91.3000			0.51	0.19
17年目	H 48	0.3607	91.3000			0.51	0.18
18年目	H 49	0.3468	91.3000			0.51	0.18
19年目	H 50	0.3335	91.3000			0.51	0.17
20年目	H 51	0.3207	91.3000			0.51	0.16
21年目	H 52	0.3083	91.3000			0.51	0.16
22年目	H 53	0.2965	91.3000			0.51	0.15
23年目	H 54	0.2851	91.3000			0.51	0.15
24年目	H 55	0.2741	91.3000			0.51	0.14
25年目	H 56	0.2636	91.3000			0.51	0.13
26年目	H 57	0.2534	91.3000			0.51	0.13
27年目	H 58	0.2437	91.3000			0.51	0.12
28年目	H 59	0.2343	91.3000			0.51	0.12
29年目	H 60	0.2253	91.3000			0.51	0.11
30年目	H 61	0.2166	91.3000			0.51	0.11
31年目	H 62	0.2083	91.3000			0.51	0.11
32年目	H 63	0.2003	91.3000			0.51	0.10
33年目	H 64	0.1926	91.3000			0.51	0.10
34年目	H 65	0.1852	91.3000			0.51	0.09
35年目	H 66	0.1780	91.3000			0.51	0.09
36年目	H 67	0.1712	91.3000			0.51	0.09
37年目	H 68	0.1646	91.3000			0.51	0.08
38年目	H 69	0.1583	91.3000			0.51	0.08
39年目	H 70	0.1522	91.3000			0.51	0.08
40年目	H 71	0.1463	91.3000			0.51	0.07
41年目	H 72	0.1407	91.3000			0.51	0.07
42年目	H 73	0.1353	91.3000			0.51	0.07
43年目	H 74	0.1301	91.3000			0.51	0.07
44年目	H 75	0.1251	91.3000			0.51	0.06
45年目	H 76	0.1203	91.3000			0.51	0.06
46年目	H 77	0.1157	91.3000			0.51	0.06
47年目	H 78	0.1112	91.3000			0.51	0.06
48年目	H 79	0.1069	91.3000			0.51	0.05
49年目	H 80	0.1028	91.3000	-47.34	-4.87	0.51	0.05
合　計				58.10	83.70	25.50	7.97

単純事業費計	105.44	25.50

注1）事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、
必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
（投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として
評価を実施。）

注2）評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

様式－５

便益の現在価値算定表

箇所名：河辺拡幅（事業全体）

年次	年度（基準年）H22	総走行台ｷﾛの年次別伸び率（北東北ﾌﾞﾛｯｸ） 乗用車類	貨物車類	全　車	割戻率 (A)	GDP ﾃﾞﾌﾚｰﾀ	走行時間短縮便益(億円) 乗用車類	小型貨物	普通貨物	①　計	現在価値 ①×(A)	走行経費減少便益(億円) 乗用車類	小型貨物	普通貨物	②　計	現在価値 (A)×②	事故減少便益(億円) ③	現在価値 ③×(A)	合　計（億円） 便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H　31	0.99410	0.99210	0.99347	0.7026	91.3000	11.37	2.32	5.85	19.54	13.73	0.52	0.10	0.39	1.01	0.71	0.14	0.10	20.69	14.54
1年目	H　32	0.99406	0.99204	0.99343	0.6756	91.3000	11.30	2.30	5.80	19.40	13.11	0.52	0.10	0.39	1.01	0.68	0.14	0.09	20.55	13.88
2年目	H　33	0.99352	0.99451	0.99383	0.6496	91.3000	11.23	2.29	5.77	19.29	12.53	0.52	0.10	0.39	1.01	0.66	0.14	0.09	20.44	13.28
3年目	H　34	0.99348	0.99448	0.99379	0.6246	91.3000	11.16	2.28	5.74	19.18	11.98	0.52	0.10	0.39	1.01	0.63	0.14	0.09	20.33	12.70
4年目	H　35	0.99344	0.99445	0.99375	0.6006	91.3000	11.09	2.27	5.71	19.07	11.45	0.52	0.10	0.39	1.01	0.61	0.14	0.08	20.22	12.14
5年目	H　36	0.99339	0.99441	0.99371	0.5775	91.3000	11.02	2.26	5.68	18.96	10.95	0.52	0.10	0.39	1.01	0.58	0.14	0.08	20.11	11.61
6年目	H　37	0.99335	0.99438	0.99367	0.5553	91.3000	10.95	2.25	5.65	18.85	10.47	0.52	0.10	0.39	1.01	0.56	0.14	0.08	20.00	11.11
7年目	H　38	0.99330	0.99435	0.99363	0.5339	91.3000	10.88	2.24	5.62	18.74	10.01	0.52	0.10	0.39	1.01	0.54	0.14	0.07	19.89	10.62
8年目	H　39	0.99326	0.99432	0.99359	0.5134	91.3000	10.81	2.23	5.59	18.63	9.56	0.52	0.10	0.39	1.01	0.52	0.14	0.07	19.78	10.15
9年目	H　40	0.99321	0.99429	0.99355	0.4936	91.3000	10.74	2.22	5.56	18.52	9.14	0.52	0.10	0.39	1.01	0.50	0.14	0.07	19.67	9.71
10年目	H　41	0.99317	0.99425	0.99351	0.4746	91.3000	10.67	2.21	5.53	18.41	8.74	0.52	0.10	0.39	1.01	0.48	0.14	0.07	19.56	9.29
11年目	H　42	0.99312	0.99422	0.99347	0.4564	91.3000	10.60	2.20	5.50	18.30	8.35	0.52	0.10	0.39	1.01	0.46	0.14	0.06	19.45	8.87
12年目	H　43	0.98924	0.99793	0.99198	0.4388	91.3000	10.49	2.20	5.49	18.18	7.98	0.51	0.10	0.39	1.00	0.44	0.14	0.06	19.32	8.48
13年目	H　44	0.98912	0.99793	0.99192	0.4220	91.3000	10.38	2.20	5.48	18.06	7.62	0.50	0.10	0.39	0.99	0.42	0.14	0.06	19.19	8.10
14年目	H　45	0.98900	0.99793	0.99185	0.4057	91.3000	10.27	2.20	5.47	17.94	7.28	0.49	0.10	0.39	0.98	0.40	0.14	0.06	19.06	7.74
15年目	H　46	0.98888	0.99792	0.99178	0.3901	91.3000	10.16	2.20	5.46	17.82	6.95	0.48	0.10	0.39	0.97	0.38	0.14	0.05	18.93	7.38
16年目	H　47	0.98875	0.99792	0.99172	0.3751	91.3000	10.05	2.20	5.45	17.70	6.64	0.47	0.10	0.39	0.96	0.36	0.14	0.05	18.80	7.05
17年目	H　48	0.98863	0.99791	0.99165	0.3607	91.3000	9.94	2.20	5.44	17.58	6.34	0.46	0.10	0.39	0.95	0.34	0.14	0.05	18.67	6.73
18年目	H　49	0.98849	0.99791	0.99158	0.3468	91.3000	9.83	2.20	5.43	17.46	6.06	0.45	0.10	0.39	0.94	0.33	0.14	0.05	18.54	6.44
19年目	H　50	0.98836	0.99790	0.99150	0.3335	91.3000	9.72	2.20	5.42	17.34	5.78	0.44	0.10	0.39	0.93	0.31	0.14	0.05	18.41	6.14
20年目	H　51	0.98822	0.99790	0.99143	0.3207	91.3000	9.61	2.20	5.41	17.22	5.52	0.43	0.10	0.39	0.92	0.30	0.14	0.04	18.28	5.86
21年目	H　52	0.98808	0.99790	0.99136	0.3083	91.3000	9.50	2.20	5.40	17.10	5.27	0.42	0.10	0.39	0.91	0.28	0.14	0.04	18.15	5.59
22年目	H　53	0.98794	0.99789	0.99128	0.2965	91.3000	9.39	2.20	5.39	16.98	5.03	0.41	0.10	0.39	0.90	0.27	0.14	0.04	18.02	5.34
23年目	H　54	0.98779	0.99789	0.99120	0.2851	91.3000	9.28	2.20	5.38	16.86	4.81	0.40	0.10	0.39	0.89	0.25	0.14	0.04	17.89	5.10
24年目	H　55	0.98764	0.99788	0.99113	0.2741	91.3000	9.17	2.20	5.37	16.74	4.59	0.40	0.10	0.39	0.89	0.24	0.14	0.04	17.77	4.87
25年目	H　56	0.98749	0.99788	0.99105	0.2636	91.3000	9.06	2.20	5.36	16.62	4.38	0.39	0.10	0.39	0.88	0.23	0.14	0.04	17.64	4.65
26年目	H　57	0.98733	0.99787	0.99097	0.2534	91.3000	8.95	2.20	5.35	16.50	4.18	0.39	0.10	0.39	0.88	0.22	0.14	0.04	17.52	4.44
27年目	H　58	0.98717	0.99787	0.99088	0.2437	91.3000	8.84	2.20	5.34	16.38	3.99	0.38	0.10	0.39	0.87	0.21	0.14	0.03	17.39	4.23
28年目	H　59	0.98700	0.99786	0.99080	0.2343	91.3000	8.73	2.20	5.33	16.26	3.81	0.38	0.10	0.39	0.87	0.20	0.14	0.03	17.27	4.04
29年目	H　60	0.98683	0.99786	0.99072	0.2253	91.3000	8.62	2.20	5.32	16.14	3.64	0.37	0.10	0.39	0.86	0.19	0.14	0.03	17.14	3.86
30年目	H　61	0.98665	0.99785	0.99063	0.2166	91.3000	8.50	2.20	5.31	16.01	3.47	0.37	0.10	0.39	0.86	0.19	0.14	0.03	17.01	3.69
31年目	H　62	0.98647	0.99785	0.99054	0.2083	91.3000	8.38	2.20	5.30	15.88	3.31	0.36	0.10	0.39	0.85	0.18	0.14	0.03	16.87	3.52
32年目	H　63	0.98629	0.99784	0.99045	0.2003	91.3000	8.27	2.20	5.29	15.76	3.16	0.36	0.10	0.39	0.85	0.17	0.14	0.03	16.75	3.36
33年目	H　64	0.98610	0.99784	0.99036	0.1926	91.3000	8.16	2.20	5.28	15.64	3.01	0.35	0.10	0.39	0.84	0.16	0.14	0.03	16.62	3.20
34年目	H　65	0.98590	0.99784	0.99026	0.1852	91.3000	8.04	2.20	5.27	15.51	2.87	0.35	0.10	0.39	0.84	0.16	0.14	0.03	16.49	3.06
35年目	H　66	0.98570	0.99783	0.99017	0.1780	91.3000	7.93	2.20	5.26	15.39	2.74	0.34	0.10	0.39	0.83	0.15	0.14	0.02	16.36	2.91
36年目	H　67	0.98549	0.99783	0.99007	0.1712	91.3000	7.81	2.20	5.25	15.26	2.61	0.34	0.10	0.39	0.83	0.14	0.14	0.02	16.23	2.77
37年目	H　68	0.98528	0.99782	0.98997	0.1646	91.3000	7.70	2.20	5.24	15.14	2.49	0.33	0.10	0.39	0.82	0.13	0.14	0.02	16.10	2.64
38年目	H　69	0.98506	0.99782	0.98987	0.1583	91.3000	7.58	2.20	5.23	15.01	2.38	0.33	0.10	0.39	0.82	0.13	0.14	0.02	15.97	2.53
39年目	H　70	0.98483	0.99781	0.98977	0.1522	91.3000	7.47	2.20	5.22	14.89	2.27	0.32	0.10	0.39	0.81	0.12	0.14	0.02	15.84	2.41
40年目	H　71	0.98460	0.99781	0.98966	0.1463	91.3000	7.35	2.20	5.21	14.76	2.16	0.32	0.10	0.39	0.81	0.12	0.14	0.02	15.71	2.30
41年目	H　72	0.98436	0.99780	0.98955	0.1407	91.3000	7.24	2.20	5.20	14.64	2.06	0.31	0.10	0.39	0.80	0.11	0.14	0.02	15.58	2.19
42年目	H　73	0.98411	0.99780	0.98944	0.1353	91.3000	7.12	2.20	5.19	14.51	1.96	0.31	0.10	0.39	0.80	0.11	0.14	0.02	15.45	2.09
43年目	H　74	0.98385	0.99779	0.98933	0.1301	91.3000	7.01	2.20	5.18	14.39	1.87	0.30	0.10	0.39	0.79	0.10	0.14	0.02	15.32	1.99
44年目	H　75	0.98359	0.99779	0.98921	0.1251	91.3000	6.89	2.20	5.17	14.26	1.78	0.30	0.10	0.39	0.79	0.10	0.14	0.02	15.19	1.90
45年目	H　76	0.98331	0.99778	0.98910	0.1203	91.3000	6.78	2.20	5.16	14.14	1.70	0.29	0.10	0.39	0.78	0.09	0.14	0.02	15.06	1.81
46年目	H　77	0.98303	0.99778	0.98898	0.1157	91.3000	6.66	2.20	5.15	14.01	1.62	0.29	0.10	0.39	0.78	0.09	0.14	0.02	14.93	1.73
47年目	H　78	0.98273	0.99777	0.98885	0.1112	91.3000	6.54	2.20	5.14	13.88	1.54	0.28	0.10	0.39	0.77	0.09	0.14	0.02	14.79	1.65
48年目	H　79	0.98243	0.99777	0.98873	0.1069	91.3000	6.43	2.20	5.13	13.76	1.47	0.28	0.10	0.39	0.77	0.08	0.14	0.01	14.67	1.56
49年目	H　80	0.98212	0.99776	0.98860	0.1028	91.3000	6.32	2.20	5.12	13.64	1.40	0.27	0.10	0.39	0.76	0.08	0.14	0.01	14.54	1.49
合　計							451.99	110.67	269.59	832.25	275.76	20.41	5.00	19.50	44.91	14.80	7.00	2.18	884.16	292.74

様式－５

便益の現在価値算定表

箇所名：河辺拡幅（残事業）

年次	年度（基準年）H22	総走行台ｷﾛの年次別伸び率（北東北ﾌﾞﾛｯｸ） 乗用車類	貨物車類	全　車	割戻率 (A)	GDP ﾃﾞﾌﾚｰﾀ	走行時間短縮便益(億円) 乗用車類	小型貨物	普通貨物	①　計	現在価値 ①×(A)	走行経費減少便益(億円) 乗用車類	小型貨物	普通貨物	②　計	現在価値 (A)×②	事故減少便益(億円) ③	現在価値 ③×(A)	合　計（億円） 便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H　31	0.99410	0.99210	0.99347	0.7026	91.3000	6.14	1.31	3.53	10.98	7.71	0.44	0.03	0.22	0.69	0.48	0.04	0.03	11.71	8.22
1年目	H　32	0.99406	0.99204	0.99343	0.6756	91.3000	6.10	1.30	3.50	10.90	7.36	0.44	0.03	0.22	0.69	0.47	0.04	0.03	11.63	7.86
2年目	H　33	0.99352	0.99451	0.99383	0.6496	91.3000	6.06	1.29	3.48	10.83	7.04	0.44	0.03	0.22	0.69	0.45	0.04	0.03	11.56	7.52
3年目	H　34	0.99348	0.99448	0.99379	0.6246	91.3000	6.02	1.28	3.46	10.76	6.72	0.44	0.03	0.22	0.69	0.43	0.04	0.02	11.49	7.17
4年目	H　35	0.99344	0.99445	0.99375	0.6006	91.3000	5.98	1.27	3.44	10.69	6.42	0.44	0.03	0.22	0.69	0.41	0.04	0.02	11.42	6.85
5年目	H　36	0.99339	0.99441	0.99371	0.5775	91.3000	5.94	1.26	3.42	10.62	6.13	0.44	0.03	0.22	0.69	0.40	0.04	0.02	11.35	6.55
6年目	H　37	0.99335	0.99438	0.99367	0.5553	91.3000	5.90	1.25	3.40	10.55	5.86	0.44	0.03	0.22	0.69	0.38	0.04	0.02	11.28	6.26
7年目	H　38	0.99330	0.99435	0.99363	0.5339	91.3000	5.86	1.24	3.38	10.48	5.60	0.44	0.03	0.22	0.69	0.37	0.04	0.02	11.21	5.99
8年目	H　39	0.99326	0.99432	0.99359	0.5134	91.3000	5.82	1.23	3.36	10.41	5.34	0.44	0.03	0.22	0.69	0.35	0.04	0.02	11.14	5.71
9年目	H　40	0.99321	0.99429	0.99355	0.4936	91.3000	5.78	1.22	3.34	10.34	5.10	0.44	0.03	0.22	0.69	0.34	0.04	0.02	11.07	5.46
10年目	H　41	0.99317	0.99425	0.99351	0.4746	91.3000	5.74	1.21	3.32	10.27	4.87	0.44	0.03	0.22	0.69	0.33	0.04	0.02	11.00	5.22
11年目	H　42	0.99312	0.99422	0.99347	0.4564	91.3000	5.70	1.20	3.30	10.20	4.66	0.44	0.03	0.22	0.69	0.31	0.04	0.02	10.93	4.99
12年目	H　43	0.98924	0.99793	0.99198	0.4388	91.3000	5.64	1.20	3.29	10.13	4.45	0.44	0.03	0.22	0.69	0.30	0.04	0.02	10.86	4.77
13年目	H　44	0.98912	0.99793	0.99192	0.4220	91.3000	5.58	1.20	3.28	10.06	4.25	0.44	0.03	0.22	0.69	0.29	0.04	0.02	10.79	4.56
14年目	H　45	0.98900	0.99793	0.99185	0.4057	91.3000	5.52	1.20	3.27	9.99	4.05	0.44	0.03	0.22	0.69	0.28	0.04	0.02	10.72	4.35
15年目	H　46	0.98888	0.99792	0.99178	0.3901	91.3000	5.46	1.20	3.26	9.92	3.87	0.44	0.03	0.22	0.69	0.27	0.04	0.02	10.65	4.16
16年目	H　47	0.98875	0.99792	0.99172	0.3751	91.3000	5.40	1.20	3.25	9.85	3.69	0.44	0.03	0.22	0.69	0.26	0.04	0.02	10.58	3.97
17年目	H　48	0.98863	0.99791	0.99165	0.3607	91.3000	5.34	1.20	3.24	9.78	3.53	0.43	0.03	0.22	0.68	0.25	0.04	0.01	10.50	3.79
18年目	H　49	0.98849	0.99791	0.99158	0.3468	91.3000	5.28	1.20	3.23	9.71	3.37	0.43	0.03	0.22	0.68	0.24	0.04	0.01	10.43	3.62
19年目	H　50	0.98836	0.99790	0.99150	0.3335	91.3000	5.22	1.20	3.22	9.64	3.21	0.42	0.03	0.22	0.67	0.22	0.04	0.01	10.35	3.44
20年目	H　51	0.98822	0.99790	0.99143	0.3207	91.3000	5.16	1.20	3.21	9.57	3.07	0.42	0.03	0.22	0.67	0.21	0.04	0.01	10.28	3.29
21年目	H　52	0.98808	0.99790	0.99136	0.3083	91.3000	5.10	1.20	3.20	9.50	2.93	0.41	0.03	0.22	0.66	0.20	0.04	0.01	10.20	3.14
22年目	H　53	0.98794	0.99789	0.99128	0.2965	91.3000	5.04	1.20	3.19	9.43	2.80	0.41	0.03	0.22	0.66	0.20	0.04	0.01	10.13	3.01
23年目	H　54	0.98779	0.99789	0.99120	0.2851	91.3000	4.98	1.20	3.18	9.36	2.67	0.40	0.03	0.22	0.65	0.19	0.04	0.01	10.05	2.87
24年目	H　55	0.98764	0.99788	0.99113	0.2741	91.3000	4.92	1.20	3.17	9.29	2.55	0.40	0.03	0.22	0.65	0.18	0.04	0.01	9.98	2.74
25年目	H　56	0.98749	0.99788	0.99105	0.2636	91.3000	4.86	1.20	3.16	9.22	2.43	0.39	0.03	0.22	0.64	0.17	0.04	0.01	9.90	2.61
26年目	H　57	0.98733	0.99787	0.99097	0.2534	91.3000	4.80	1.20	3.15	9.15	2.32	0.39	0.03	0.22	0.64	0.16	0.04	0.01	9.83	2.49
27年目	H　58	0.98717	0.99787	0.99088	0.2437	91.3000	4.74	1.20	3.14	9.08	2.21	0.38	0.03	0.22	0.63	0.15	0.04	0.01	9.75	2.37
28年目	H　59	0.98700	0.99786	0.99080	0.2343	91.3000	4.68	1.20	3.13	9.01	2.11	0.38	0.03	0.22	0.63	0.15	0.04	0.01	9.68	2.27
29年目	H　60	0.98683	0.99786	0.99072	0.2253	91.3000	4.62	1.20	3.12	8.94	2.01	0.37	0.03	0.22	0.62	0.14	0.04	0.01	9.60	2.16
30年目	H　61	0.98665	0.99785	0.99063	0.2166	91.3000	4.56	1.20	3.11	8.87	1.92	0.37	0.03	0.22	0.62	0.13	0.04	0.01	9.53	2.06
31年目	H　62	0.98647	0.99785	0.99054	0.2083	91.3000	4.50	1.20	3.10	8.80	1.83	0.36	0.03	0.22	0.61	0.13	0.04	0.01	9.45	1.97
32年目	H　63	0.98629	0.99784	0.99045	0.2003	91.3000	4.44	1.20	3.09	8.73	1.75	0.36	0.03	0.22	0.61	0.12	0.04	0.01	9.38	1.88
33年目	H　64	0.98610	0.99784	0.99036	0.1926	91.3000	4.38	1.20	3.08	8.66	1.67	0.35	0.03	0.22	0.60	0.12	0.04	0.01	9.30	1.80
34年目	H　65	0.98590	0.99784	0.99026	0.1852	91.3000	4.32	1.20	3.07	8.59	1.59	0.35	0.03	0.22	0.60	0.11	0.04	0.01	9.23	1.71
35年目	H　66	0.98570	0.99783	0.99017	0.1780	91.3000	4.26	1.20	3.06	8.52	1.52	0.34	0.03	0.22	0.59	0.11	0.04	0.01	9.15	1.64
36年目	H　67	0.98549	0.99783	0.99007	0.1712	91.3000	4.20	1.20	3.05	8.45	1.45	0.34	0.03	0.22	0.59	0.10	0.04	0.01	9.08	1.56
37年目	H　68	0.98528	0.99782	0.98997	0.1646	91.3000	4.14	1.20	3.04	8.38	1.38	0.33	0.03	0.22	0.58	0.10	0.04	0.01	9.00	1.49
38年目	H　69	0.98506	0.99782	0.98987	0.1583	91.3000	4.08	1.20	3.03	8.31	1.32	0.33	0.03	0.22	0.58	0.09	0.04	0.01	8.93	1.42
39年目	H　70	0.98483	0.99781	0.98977	0.1522	91.3000	4.02	1.20	3.02	8.24	1.25	0.32	0.03	0.22	0.57	0.09	0.04	0.01	8.85	1.35
40年目	H　71	0.98460	0.99781	0.98966	0.1463	91.3000	3.96	1.20	3.01	8.17	1.20	0.32	0.03	0.22	0.57	0.08	0.04	0.01	8.78	1.29
41年目	H　72	0.98436	0.99780	0.98955	0.1407	91.3000	3.90	1.20	3.00	8.10	1.14	0.31	0.03	0.22	0.56	0.08	0.04	0.01	8.70	1.23
42年目	H　73	0.98411	0.99780	0.98944	0.1353	91.3000	3.84	1.20	2.99	8.03	1.09	0.31	0.03	0.22	0.56	0.08	0.04	0.01	8.63	1.18
43年目	H　74	0.98385	0.99779	0.98933	0.1301	91.3000	3.78	1.20	2.98	7.96	1.04	0.30	0.03	0.22	0.55	0.07	0.04	0.01	8.55	1.12
44年目	H　75	0.98359	0.99779	0.98921	0.1251	91.3000	3.72	1.20	2.97	7.89	0.99	0.30	0.03	0.22	0.55	0.07	0.04	0.01	8.48	1.07
45年目	H　76	0.98331	0.99778	0.98910	0.1203	91.3000	3.66	1.20	2.96	7.82	0.94	0.29	0.03	0.22	0.54	0.06	0.04	0.00	8.40	1.00
46年目	H　77	0.98303	0.99778	0.98898	0.1157	91.3000	3.60	1.20	2.95	7.75	0.90	0.29	0.03	0.22	0.54	0.06	0.04	0.00	8.33	0.96
47年目	H　78	0.98273	0.99777	0.98885	0.1112	91.3000	3.54	1.20	2.94	7.68	0.85	0.28	0.03	0.22	0.53	0.06	0.04	0.00	8.25	0.91
48年目	H　79	0.98243	0.99777	0.98873	0.1069	91.3000	3.48	1.20	2.93	7.61	0.81	0.28	0.03	0.22	0.53	0.06	0.04	0.00	8.18	0.87
49年目	H　80	0.98212	0.99776	0.98860	0.1028	91.3000	3.42	1.20	2.92	7.54	0.78	0.27	0.03	0.22	0.52	0.05	0.04	0.00	8.10	0.83
合　計							243.18	60.66	158.92	462.76	153.75	19.11	1.50	11.00	31.61	10.35	2.00	0.65	496.37	164.75

一般国道１３号　河辺拡幅

【客観的評価指標５４項目中１６項目に該当】

政策目標		指標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）
１．活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除去もしくは交通改善が期待される
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり
		□ 中心市街地内で行う事業である
		■ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる
	国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）の位置づけあり
		□ 地域高規格道路の位置づけあり
		□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する
		□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する
		□ 現道等における交通不能区間を解消する
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる
	個性ある地域の形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される
		□ 特別立法に基づく事業である
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である
		□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である

一般国道１３号　河辺拡幅

２．暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	□　自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該空間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる
		□　交通バリアフリー法における道路特定事業に位置づけがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される
	無電柱化による美しい町並みの形成	□　対象区間が電線類地中化５ヶ年計画に位置づけ有り
		□　市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する
	安全で安心できるくらしの確保	■　三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる
３．安全	安全な生活環境の確保	□　現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる
		■　当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される
	災害への備え	□　近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する
		■　対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり
		■　緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する
		□　並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）
		■　現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される
		□　現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する
		□　避難路へ1km以内で到達できる地域が新たに増加する
		□　幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する
		□　密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす
４．環境	地球環境の保全	●　対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量
	生活環境の改善・保全	○　現道等における自動車からのNO2排出削減率
		○　現道等における自動車からのSPM排出削減率
		□　現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある
		□　その他、環境や景観上の効果が期待される
５．その他	他のﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄとの関係	■　道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている
		□　関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり
		□　他機関との連携プログラムに位置づけられている
		□　その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる

東北地方整備局
企画第 67 号
平成22年8月20日

建政　―　６５６
平成２２年８月２０日

国土交通省東北地方整備局長
青　山　俊　行　　様

秋田県知事
佐　竹　敬　久

東北地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）
に係る意見について（回答）

平成２２年８月１０日付け国東整企画第６０号で照会のありました以下の事業について、継続に異議ありません。

県民の安全・安心の確保、地域活性化を図るため、一層の事業推進をお願いします。

事　業　名	備　考
一般国道　７号　鷹巣大館道路事業	
一般国道　７号　大館西道路事業	
一般国道１３号　河辺拡幅事業	
一般国道１３号　院内道路事業	

担当　建設交通政策課
企画・広報班 [redacted]
TEL　018-860-2415
FAX　018-860-3800